

# 基本計画

2009～2013年度(平成21～25年度)

- 1 基本計画の目標年次と人口
- 2 土地利用の方針
- 3 計画の体系
- 4 基本目標を実現するための個別の目標
- 5 目標の実現に向けて



# 第8次大和市総合計画 基本計画

|   |  |    |
|---|--|----|
| 1 | 基本計画の目標年次と人口                           | 31 |
| 2 | 土地利用の方針                                | 31 |
|   | 市街化区域に関する方針／市街化調整区域に関する方針              |    |
| 3 | 計画の体系                                  | 32 |
| 4 | 基本目標を実現するための個別の目標                      | 34 |
|   | 〈人の健康〉                                 |    |
|   | 基本目標 1 一人ひとりがいつまでも元気でいられるまち            | 34 |
|   | 個別目標 1-1 心身の健康を維持・増進する                 | 36 |
|   | 個別目標 1-2 いつでも必要な医療が受けられる               | 38 |
|   | 個別目標 1-3 支えあいによる地域福祉を推進する              | 40 |
|   | 基本目標 2 子どもが生き生きと育つまち                   | 42 |
|   | 個別目標 2-1 子どもの健康と安全を守る                  | 44 |
|   | 個別目標 2-2 子どもの生きる力を育む                   | 46 |
|   | 個別目標 2-3 子どもを育てやすい環境をつくる               | 48 |
|   | 〈まちの健康〉                                |    |
|   | 基本目標 3 安全と安心が感じられるまち                   | 50 |
|   | 個別目標 3-1 生活の安全性を高める                    | 52 |
|   | 個別目標 3-2 災害への対応力を高める                   | 54 |
|   | 個別目標 3-3 航空機による被害を解消する                 | 56 |
|   | 基本目標 4 環境を守り育てるまち                      | 58 |
|   | 個別目標 4-1 環境への負荷を減らす                    | 60 |
|   | 個別目標 4-2 まちの緑を豊かにする                    | 62 |
|   | 基本目標 5 快適な都市空間が整うまち                    | 64 |
|   | 個別目標 5-1 快適な都市の基盤をつくる                  | 66 |
|   | 個別目標 5-2 移動しやすい都市をつくる                  | 68 |
|   | 〈社会の健康〉                                |    |
|   | 基本目標 6 豊かな心を育むまち                       | 70 |
|   | 個別目標 6-1 いつでも学べる場と機会を充実する              | 72 |
|   | 個別目標 6-2 大和の文化を守り育てる                   | 74 |
|   | 基本目標 7 市民の活力があふれるまち                    | 76 |
|   | 個別目標 7-1 互いに認め合う社会をつくる                 | 78 |
|   | 個別目標 7-2 にぎわいのある地域をつくる                 | 80 |
|   | 個別目標 7-3 地域活動・市民活動を活発にする               | 82 |
| 5 | 目標の実現に向けて                              | 84 |
|   | 方針 1 分かりやすい行政経営                        | 84 |
|   | 相互理解に基づく行政経営／目標設定による行政経営               |    |
|   | 方針 2 即応性の高い行政経営                        | 85 |
|   | 健全な財政運営／市民ニーズをとらえた組織づくり／公共施設・公有資産の適正管理 |    |
|   | 方針 3 人財を活かした行政経営                       | 86 |
|   | 職員の能力向上／適材適所の職員配置                      |    |

# 1

## 基本計画の 目標年次と人口

基本計画の目標年次は2013年度（平成25年度）とし、そのときの人口をおよそ23万人とします。

# 2

## 土地利用の 方針

大和市のめざす土地利用の方向に基づき、市街化区域では都市計画制度の活用による計画的な市街地形成を図り、市街化調整区域では市街化を抑制していくことを基本とします。

### ■ 市街化区域に関する方針

市街化区域においては、土地利用や建物に関するルールづくりの誘導や、<sup>\*</sup>都市基盤の整備により、良好な市街地の環境を整えます。

その中でも、大和駅周辺地域については、中心市街地として、多くの人が集うような都市機能を配置し、魅力ある商店街づくりやプロムナードを活かしたまちづくりを進めます。また、中央林間駅周辺や高座渋谷駅周辺については、それぞれ北部と南部の地域拠点として、地域の特徴を活かした活気のある都市機能の集積したまちづくりを推進します。

### ■ 市街化調整区域に関する方針

市街化調整区域については、次のような開発と保全の方針に基づいて、まちづくりを進めています。

#### ① 開発の方針

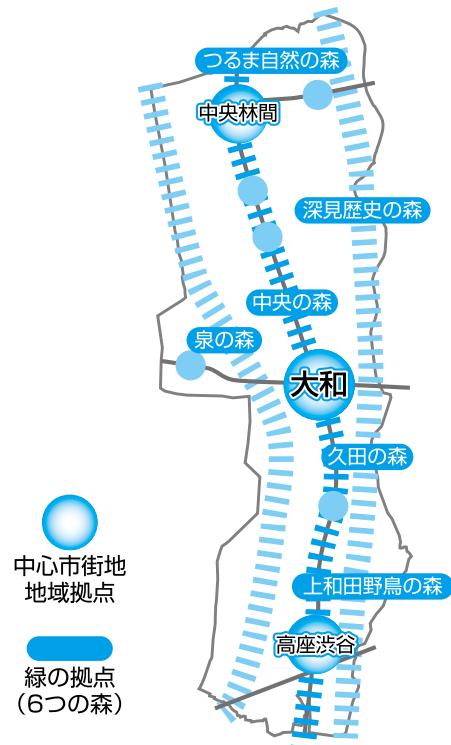
中央森林地区については、まとまった緑を活かした計画的な市街地の形成を目指します。内山地区では、残されている貴重な森との調和を図りながら、緑豊かな住環境を整えていきます。

#### ② 保全の方針

水や緑といった自然環境の保全と良好な景観の形成に努めるとともに、そこに集う人々が落ち着きや安らぎを感じられるような環境づくりを進めます。

#### ③ 緑の保全

市内に残る大規模な6つの森のうち、ふるさと軸上に位置する4つの森は、今後も失われることのないよう保全を図ります。また、やまと軸上にある2つの森は、まちづくりを進める中で開発と保全の調和を図っていきます。



#### ※市街化区域

既に市街地を形成している区域及びおおむね10年以内に優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域です。

#### ※都市基盤

一般的に道路、鉄道、下水道などの生活、産業基盤や学校、病院、公園などの公共施設のことを言います。

#### ※市街化調整区域

良好な自然環境の保全を中心とした土地利用に限定し、市街化を抑制すべき区域です。

#### ※プロムナード

大和駅東西に広がる地下化された鉄道の上部空間を利用して整備された歩行者空間です。

#### ※中央森林地区

大和市のほぼ中央、大和駅と鶴間駅の間に位置する市街化調整区域です。面積約55ha。

#### ※6つの森

市内に残る貴重な大規模緑地。泉の森、深見歴史の森、上和田野鳥の森、久田の森（ふるさと軸上）、つるまの森、中央の森（やまと軸上）を指しています。

#### ※内山地区

大和市の北部、中央林間駅近くに位置する市街化調整区域です。面積約43ha。

# 3 計画の体系

健康創造都市 やまと



## 基本計画

## めざす成果

- 1-1-1 市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる
- 1-1-2 心身の健康を維持するための体制が整っている
- 1-2-1 いざというときに診療を受けられる
- 1-2-2 市立病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている
- 1-3-1 お互いに助け合う地域の関係ができている
- 1-3-2 必要な介護サービスの支援を受けられる
- 1-3-3 高齢者が生き生きと暮らしている
- 1-3-4 障がい者が地域の中で自立した生活を送っている
- 2-1-1 子どもの心身の健康が保たれている
- 2-1-2 子どもの人権と安全な生活環境が守られている
- 2-2-1 子どもが夢や目標をもって学んでいる
- 2-2-2 子どもが個性・能力にあった教育を受けている
- 2-2-3 子どもが様々な体験をしながら育っている
- 2-3-1 安心して子育てをしている
- 2-3-2 働きながら子育てができる
- 3-1-1 犯罪の不安を感じることなく暮らしている
- 3-1-2 安心して消費生活を送っている
- 3-1-3 交通事故の不安を感じることなく暮らしている
- 3-2-1 災害に対する危機管理体制が整っている
- 3-2-2 災害に対して強いまちになっている
- 3-2-3 十分な消防力が整っている
- 3-3-1 航空機による被害のない生活を送っている
- 4-1-1 ごみの減量化、資源化が進んでいる
- 4-1-2 河川の水質が向上している
- 4-1-3 生活を豊かにする環境要因が改善されている
- 4-1-4 環境に配慮して行動している
- 4-1-5 ごみのない清潔なまちが維持されている
- 4-2-1 緑地が保全され、まちの中の緑化が進んでいる
- 4-2-2 身近な農地が大切にされている
- 5-1-1 市街地の整備が計画的に進んでいる
- 5-1-2 道路や公園を快適に利用している
- 5-1-3 良好なまち並みが形成されている
- 5-2-1 まちの中を快適に移動している
- 6-1-1 生涯学習に取り組む人が増えている
- 6-1-2 スポーツを楽しむ人が増えている
- 6-2-1 多様な芸術や文化が育っている
- 6-2-2 郷土の文化がしっかりと引き継がれている
- 7-1-1 あらゆる差別がなくすべての人が、互いの人権を尊重し合っている
- 7-1-2 男女共同参画が実感できている
- 7-1-3 地域の中で多文化共生が行われている
- 7-2-1 商店街や企業が活発に活動している
- 7-2-2 市内で働く人が増え、生き生きと働いている
- 7-2-3 地域農産物の消費が安定的に行われている
- 7-2-4 「大和」に多くの人が訪れている
- 7-3-1 地域の活動が活発に行われている
- 7-3-2 公共を担う市民や事業者が増えている

## 基本構想・基本計画

## 目標の実現に向けて

## 方針1 分かりやすい行政経営

- 相互理解に基づく行政経営
- 目標設定による行政経営

## 方針2 即応性の高い行政経営

- 健全な財政運営
- 市民ニーズをとらえた組織づくり
- 公共施設・公有資産の適正管理

## 方針3 人財を活かした行政経営

- 職員の能力向上
- 適材適所の職員配置